

海外貿易商談会出展助成事業

いちき串木野市国際交流協会

目的

- ① 長年の課題である串木野新港を活用した東アジア及び東南アジア地域との経済交流促進。
 - ・経済成長が著しい東アジア及び東南アジア地域に向けて、本市企業の海外への販売促進を支援し、貿易関連企業としての育成を図る。
 - ・東アジア及び東南アジア地域に地理的に近く、九州西海岸の物流拠点としての条件に恵まれている串木野新港の利用を促進。
 - ② 廈門市との経済交流促進。
 - ・福建省廈門市と交流を初めてから 20 年が経過した。これまでの度重なる訪問団の派遣、留学生派遣事業等の長年の交流により、廈門市との緊密な関係を保ち、貴重な人的財産を築き上げるなど条件整備を進めてきた。廈門市は経済特区として、日系企業を含む多くの外資系企業が進出するなど経済発展が著しい沿岸地域の一つである。
 - ・廈門市で例年開催されている中国で最大級の「中国国際投資貿易商談会（中国商務部主催）」への市内事業者の出展を支援し、経済交流の具体化を図る。
- ※平成 21 年度から、廈門市に限らずアジア各地で開催されている下記のような貿易商談会への出展を対象に広げて、成長著しいアジア市場への足がかりを支援する。

内容

- 海外貿易商談会出展助成
 市内企業の中に、海外進出や特産品の販路拡大を図ることを検討している企業・団体等も出始めている。貿易商談会・見本市・海外物産展への出展を手掛かりとして海外進出の糸口を掴む形が多いことから、商談会等に出展する市内企業（市内に営業拠点のある事業所）や特産品協会等の団体に対し、商談会の参加経費の一部を助成する。
- ① 出展助成
 旅費の 1/2 を助成：1 事業者につき 10 万円×2 人を上限とする。
 - ② ブース助成
 1 ブース（3m×3m）に係る経費の一部を助成：1 事業者につき 10 万円を上限とする。
- ※①+②=30 万円を 1 事業者に対する助成の上限とする。

財源：いちき串木野市国際交流協会予算

年度予算：平成 22 年度は、3 事業者分の 90 万円を計上。予算の範囲内での助成とする。

計画：平成 22 年度は効果が高いと思われる海外見本市を選定して、「いちき串木野ブース」を設置し、市内事業者に呼びかけて経済交流訪問団を組織し、売り込みを行う形を想定。

支援内容：貿易手続きや英語中国語での資料作成など詳細は今後詰めていく。

県内企業が参加する主な海外貿易商談会の事例（アジアでの食品関連）

名称	開催地	開催時期	形式	開催内容
シアル・チャイナ	上海	5 月	展示商談	世界最大級の国際食品・飲料展覧会
World Cuisines Show 2010	シンガポール	5 月	展示商談	世界からの出展者が多様な食文化を紹介する見本市
鹿児島・香港貿易商談会	香港	9 月	展示商談	鹿児島県貿易協会主催。
中国国際投資貿易商談会	廈門市	9 月	展示商談	中国で最も大きな投資貿易イベント
日中良質食品交易会	上海	10 月	展示商談	有機食品など高品質な食品の商談会
日本食品展示商談会	上海	10 月?	展示商談	日本の地方銀行 10 行が主催。日本食品としては最大級。
Food Korea 2010	ソウル	10 月	展示商談	韓国最大の国際食品展示会
鹿児島物産展 in 台湾	台北	2 月・4 月	実演販売	国内商談会で商談成立した商品の販売会

※その他、県内でも海外からのバイヤーを招いて行われる「国内商談会」が年に数回開催されており、市内事業者の出展を促していく。